

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 128 回研究会のご案内

岡山県は全県を挙げてHIV感染防止と「いきなりAIDS」防止に取り組んできたことにより、AIDS/HIV感染者新規報告比率はしだいに改善されてきました。引き続き、感染防止に取り組む機運を醸成し関係者一丸となって「おかやまエイズ感染防止作戦」を推進していきたいと思ひます。さて今回の研究会もニーズの高い話題の発表が目白押しです。それでは、多数の皆様参加をお待ちしております！

日時：**平成 27 年 7 月 28 日(火曜日) 午後 6:40～8:30**

場所：**川崎医科大学附属病院臨床教育研修センター(本館 11 階)**

倉敷市松島 577 Tel086-462-1111(代表)

当番世話人：渡邊 三恵子 (川崎医科大学附属病院看護部)

和田 秀穂 (川崎医科大学血液内科学)

①6:40～6:50 報告 和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

「平成 26(2014)年エイズ発生動向～岡山県～」

②6:50～7:10 話題提供 1

司会：和田秀穂

「HIV 感染症と Master of Public Health」

URL 参照

コースについて<http://gimokayama.wix.com/okayamaunivmph>

募集について <http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/master/index.html>

中瀬 克己/岡山大学医療教育統合開発センター

③7:10～7:30 話題提供 2

司会：和田秀穂

**「当院の HIV/AIDS 患者の看護における看護師間の教育・連携
～患者が安心して受診できる環境づくり～」**

渡邊三恵子/川崎医科大学附属病院看護部

④7:30～8:00 事例検討 1

司会：渡邊三恵子

「解離障害を有し、支援に難渋した(している?) HIV 感染症の 1 例」

東郷和美ほか/岡山赤十字病院 HIV 診療チーム

⑤8:00～8:20 事例検討 2

司会：渡邊三恵子

「HIV 感染患者の透析医療の経験～透析医の立場から～」

春名克祐/川崎医科大学腎臓・高血圧内科学

-----主催：岡山 HIV 診療ネットワーク-----

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 129 回研究会は平成 27 年 9 月 12 日(土)午後 2 時から、岡山国際交流センターで特別講演会が開催されます。

★★茶菓を準備しますが、数に限りがあります★★